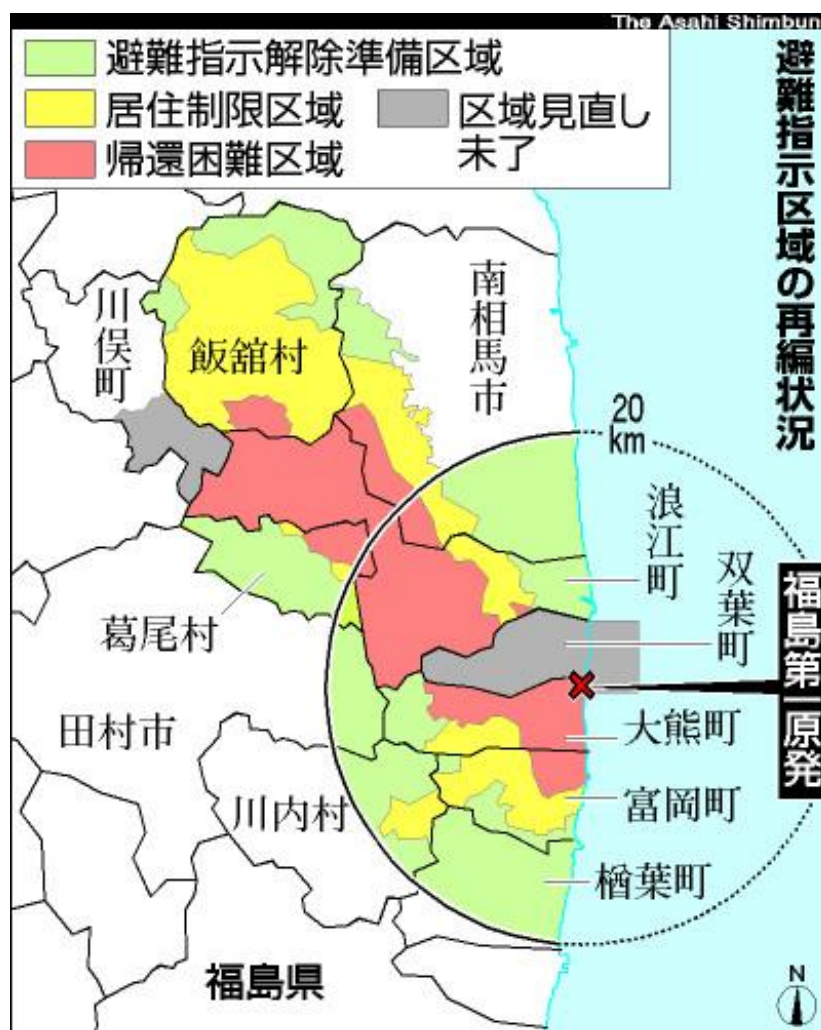


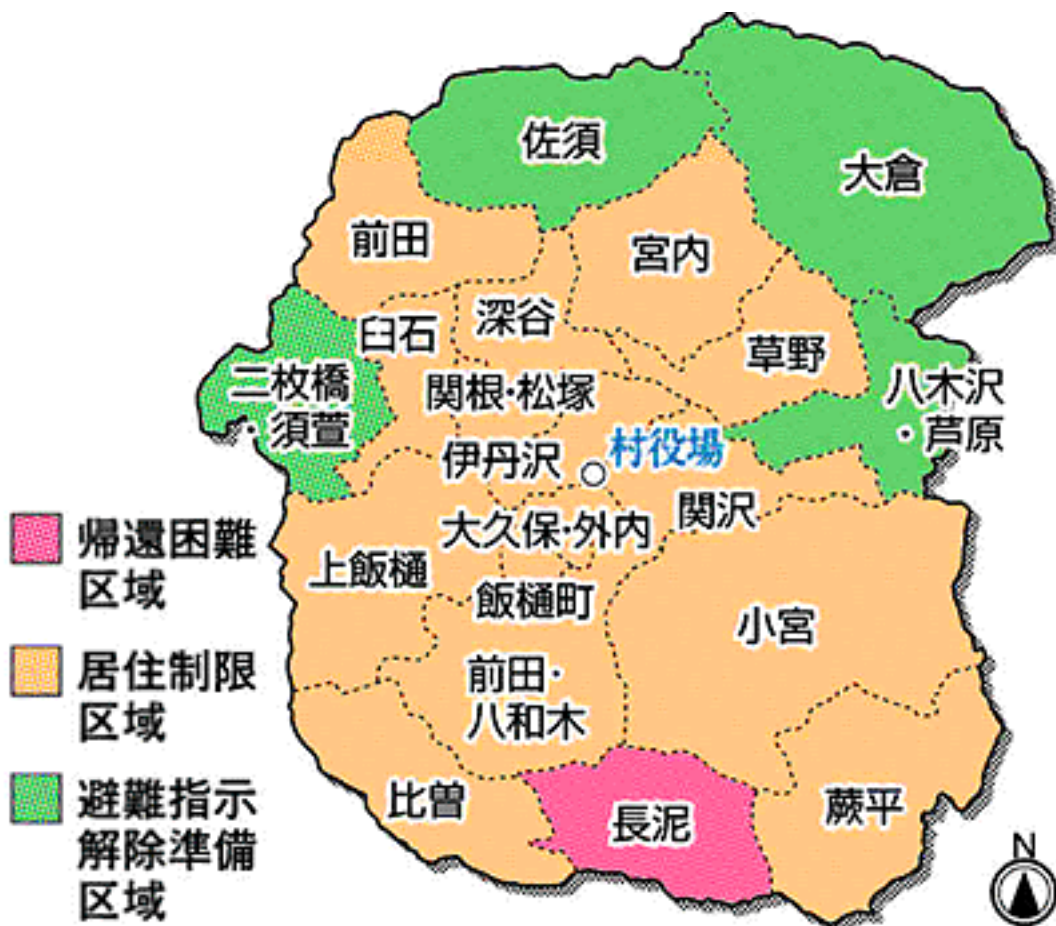
「全村避難から2年 飯舘村民からの報告」資料



福島第一原発周辺避難指示区域再編状況（2013年4月1日現在）（出典：朝日新聞）

新たな避難区域の基準

区域の名称	年間被曝線量基準	概要	包括請求賠償額
帰還困難区域	50 ミリシーベルト以上	5年経過しても生活が可能となる年間20ミリシーベルトを下回らない地域。国が不動産の買い上げを検討。	一人当たり600万円
居住制限区域	20～50 ミリシーベルト未満	年間20ミリシーベルトを下回るのに数年かかるとみられる地域。一時帰宅は可能。除染で線量が下がれば帰還が可能。	一人当たり240万円
避難指示解除準備区域	20 ミリシーベルト未満	早期帰還に向けて除染、都市基盤復旧、雇用対策等を早急に行い、生活環境を整えば、順次解除。	一人当たり120万円



再編された飯館村の避難区域

### 福島県飯館村の避難区域再編

	年間被曝放射線量	面積	世帯数	人口
<b>帰還困難区域</b>	50ミリシーベルト超	11Km <sup>2</sup>	74世帯	277人
<b>居住制限区域</b>	20ミリシーベルト超 50ミリシーベルト以下	157Km <sup>2</sup>	1663世帯	5260人
<b>避難指示解除準備区域</b>	20ミリシーベルト以下	62Km <sup>2</sup>	208世帯	795人
<b>村全体</b>		230Km <sup>2</sup>	1945世帯	6332人

(政府と村の資料に基づく。世帯数と人口は6月30日現在)